

# 与那原小学校基本構想策定業務委託

## 仕様書

### 1 目 的

本業務は、与那原小学校校舎が昭和 57 年の供用開始から築 44 年が経過し、老朽化の進行及び教育環境の変化に伴う機能的課題が顕在化していることに加え、近隣施設との連携、防災・安全面等においても整理が求められている状況を踏まえ、学校施設及び周辺環境の現状と課題を的確に把握し、将来の児童数推計や教育ニーズを見据えた施設整備の基本的方向性を示すことを目的とする。

2. 期 間 契約の日から令和 9 年 1 月 15 日まで

### 3 業務内容

#### 1) 計画準備

業務計画書の作成及び必要資料の収集を行う。

#### 2) 上位関連計画の整理

第 5 次与那原町総合計画、与那原町都市計画マスタープラン、与那原町学校施設長寿命化計画、与那原町個別施設計画、与那原町公共施設等総合管理計画、与那原町上与那原地区まちづくり事業基本計画（参考資料）、与那原町地域防災計画、その他必要と認められる上位関連計画の整理を行う。

#### 3) 与那原小学校の現状と課題の整理

与那原小学校校舎の老朽化が進行しており、施設の安全性や快適性の確保が課題となっている。あわせて、教育内容の多様化や ICT 環境の進展に対し、新たな学習環境が求められている。現状と課題を整理及び前年度の耐力度調査結果も踏まえ、今後の学校施設の在り方について検討を行う。

#### 4) 近隣公共施設における現状と課題の整理

与那原小学校及び近隣公共施設における現状や課題を整理し、効率的な施設運営や利便性の向上を図る。あわせて、地域ニーズの多様化に対応するため、既存近隣公共施設の在り方を見直すとともに、今後の学校施設との連携や複合化の可能性について検討を行う。

※近隣公共施設：与那原町コミュニティーセンター・浜田地区公民館・あかぎ児童館など

#### 5) 将来児童数の推計及び施設規模の検討

将来の人口動向や地域開発の状況を踏まえ、児童数の中長期的な推計を行う必要がある。その結果を基に、適正な学級数や必要諸室を整理し、過不足のない施設規模の設定を行う。あわせて、将来的な増減にも柔軟に対応できる施設計画を検討する。

※上与那原地区

#### 6) 学校施設における目指す姿

これからの学校施設は、安全・安心な学習環境の確保に加え、多様な学びに対応できる柔軟な空間構成が求められる。また、地域に開かれた施設として、交流や防災拠点としての機能も重要となる。持続可能性や環境配慮の視点も踏まえた整備について整理する。

#### 7) 概算事業費及び交付金等の検討

整備内容や施設規模を踏まえ、概算事業費の算出を行い、事業全体の費用規模を把握する。あわせて、国庫補助金や交付金等の活用可能性について整理し、財源確保の方策を検討する。財政負担の平準化や持続可能な事業実施に向けた検討を行う。

#### 8) 学校施設の発注及び整備手法について

昨今の学校施設整備における、発注手法について、従来型や設計・施工一体型（PFI方式）などについて比較検討を行う。また、将来の施設整備の手法について、敷地内における、校舎配置計画や整備手順など、教育環境への影響コスト、工期等を総合的に評価し、最適な手法を検討する。あわせて、仮設校舎の必要性や運用方法についても検討する。

#### 9) 整備スケジュールについて

基本構想から設計、施工、供用開始までの一連のスケジュールを整理する。学校運営への影響を最小限とするため、工事期間中の対応や段階的整備の時期設定を検討する。関係課との調整を踏まえ、実現性の高い工程計画を策定する。

#### 10) 庁内検討会の開催支援

基本構想の策定にあたり、関係者による検討会議の円滑な運営を支援する必要がある。会議資料の作成や論点整理、議事録の作成等を通じて、合意形成の促進を図る。

あわせて、専門的知見に基づく助言を行い、実効性の高い構想策定を支援する。関係課から構成される会議の開催支援を行う。3回程度、開催予定。

#### 11) 町民ニーズの把握

基本構想については、より地域実情や町民ニーズに合った計画とすることが重要であることから、パブリックコメントを実施し意見をとりまとめ計画へ反映するものとする。

##### ※パブリックコメントの実施

本業務における検討結果を基本構想（素案）として作成し、パブリックコメントを実施する。

#### 12) 打合せ協議

本業務委託の履行にあたり、適正な業務の遂行を図るため、作業計画、作業方法等について緊密に連絡をとり、十分な打ち合わせを行うものとし、作業途中において中間報告を求めた時は直ちに報告を行う。又、関係資料の提出についても同様とする。なお、打合せ協議回数は5回を基本とするが、協議のうえ、必要に応じて実施するものとする。

## 4 成果品

- 1) 業務報告書（ドッチファイル）・・・1部
- 2) 報告書（A4 レザック、A3 折り込みを含んでも良い）・・・30部（カラー印刷製本）
- 3) 電子データ・・・1部